



## 3学期始業式 校長先生のお話



自田地区新小学校建設現場（令和3年1月5日撮影）

みなさん明けましておめでとうございます。冬休みはお家の人と楽しく過ごせたでしょうか。

今日から3学期、47日が始まりました。みなさんは新しい年を迎えるに当たってどんなことを考えましたか。コロナウイルスの感染症が早く収まり、もっと勉強や運動を頑張りたいと思った人もいたことでしょう。

さて、今日のお話は、今年の干支である牛にちなんだお話をします。

現在、自田の新小学校の建設工事がコスモホールの西側の下小田切地区に行われているのを知っていますね。あの場所は、元々は何であったか知っていますか？ そうです、田んぼでした。

自田インターからコスモホールのあたりの田んぼは、「切原米」と言って佐久を代表するおいしいお米が収穫できる産地です。昔、このあたりの農家の多くの家が牛を飼っていました。牛乳を搾るだけでなく、田んぼの仕事も牛たちが行っていました。耕運機やトラクターもまだなかったので、牛耕と言って牛が道具を引いて田おこしや代かきを行っていました。特に新小学校ができるあたりの田んぼは、小さな田んぼがたくさんあってどうしょうが泳いでいたり、沢ガニが土の中から出てきたりするようなぬかるんだたんぼで耕運機が入らずに牛や人の力で田んぼを耕している場所もありました。また、どの家でも牛の糞を堆肥として田んぼにまくことで稲が良く育ちました。今では、このあたりは、高速道路のインターチェンジができたり、工業団地や新小学校の建設が行われたりすることで田んぼがだいぶ少なくなってしまいました。今は、お米を作っている人は、わずかですが、昨年11月行われた、佐久地区のうまい米コンクールで、切原米がたくさん地区から出されたお米の中から、金賞に選ばれました。蓼科山から湧き出す片貝川のミネラルが豊富な水があり、粘り気のある粘土質の土に牛の堆肥が入った栄養のある土を使って、米作りを続けてきた農家のみなさんの努力と牛たちのはたらきがあって今に至るまでおいしいお米が作られ続けてきました。切原米は、あまり知られていませんが、ご飯を炊くと粒が大きくなり、つやがあってお餅のような粘り気があって、この自田地区で自慢できるとてもおいしいお米です。現在は切原米の名前では販売されていませんが、自田地区でとれたお米は私たちの給食にも提供されています。

3学期は短いですが、1年間の勉強のまとめをする大事な時期です。一年間の学習を振り返った時に、毎日の積み重ねによって自分が成長したなど感じられる学期にしていきたいと思います。今日からの学校生活では引き続き感染予防を心がけてください。また、コロナウイルス感染症にかかってしまった方々が一日も早く元気になってくれることを願っています。寒さに負けずにみなさんが毎日学校で元気に過ごし、この切原米のように粘り強く実りある3学期にしていきたいと思います。

# 新小学校に係るお知らせ

市教育委員会より以下のとおり連絡がきましたので、お知らせします。

## 1 臼田地区新小学校の校名案決定について

(1) 校名案 「佐久市立 臼田小学校」

(2) 選定経過

令和2年9月 校名案募集, 応募数 221 件

10月 校名案集計, 意見交換会(地域, 小中学校保護者, 小中学校, 保育園, 幼稚園保護者の各代表者)の実施

10~12月 教育委員協議会で協議

12月 令和2年佐久市教育委員会第12回定例会において校名案決定

(3) 校名案選定基準

①校区内・外の住民に親しみ易く, 広く受け入れ易いこと。

②校名案を付けた理由が明確であり, 説得力があること。

③他の地域に類似の名称がなく, 誤解されることがない名称であること。

④当て字, 一般的な読み方ができない, 読み方が何通りもできる校名案でないこと。

⑤学校名から地理的なイメージが湧きやすいこと。

(4) 主な校名案決定理由

「臼田」は, 佐久市の臼田4地区の総称として, 校区内外の住民の皆様幅広く浸透して親しまれており, 学校の所在も分かりやすい。また, 在校児童が, 自分たちの住む地域に誇りを持って学んでいくことを願う地域の思いに応える名称であり, 選定基準を全て満たしている。募集結果や意見交換会においても, 漢字の「臼田」を望む意見が多数を占めた。

統合により, 臼田地域の歴史や伝統を大切にしながら新たな歩み始める新小学校の校名案として, 「臼田」は, 地域の小学校として, 開校後, 何世代にもわたり末永く受け継がれていく校名としてふさわしい普遍性を有していることから, 校名案として選定した。

(5) その他

令和5年4月(予定)の開校までに, 佐久市学校設置条例の改正により, 校名が正式に決定します。

## 2 国道141号への横断歩道橋設置について

市教育委員会では, 国道141号への横断歩道橋について, 雨宮病院前の旧城山信号付近を要望箇所として, 地域の皆様のお力添えをいただきながら, 実現に向けてこれまで県へ働きかけてきました。

昨年11月に行いました要望活動の際, 県から, 横断歩道橋の設置に向け検討する旨の回答をいただくことができました。除雪等の日常的な管理を市内小中学校ではPTAの皆様のご協力により行っていますので, 横断歩道橋が設置された際は, 皆様のご協力をお願いします。

## 編集後記

学期は登校日数が47日と短い学期ですが, 学年で学んできたことのまとめをする大事な学期です。一日一日を大切にしていきます。佐久地域でも新型コロナウイルスの感染が広がってきていますので, 皆で体調管理に気をつけていきたいと思っております。今年もよろしくお願いいたします。〔教頭 依田〕